

# Panasonic

室内用 4ch ダイバーシティアンテナ

品番 **CL-T80D**

取扱説明文

室内専用のリアウインドウ貼り付け型アンテナです。(アンテナアンプ内蔵)  
当社車載機用テレビ、テレビ用チューナー、カーナビゲーションに接続できます。  
室内に取り付けるため、洗車時の破損や駐車時の盗難の心配がありません。

## 付属品の確認

アンテナ本体(左右1組)(コード6m) ..... 1組  
アース板 ..... 2個  
コードクランパー ..... 4個  
アンテナエレメント補助クランパー ..... 4個

## 仕様

電源電圧: DC12V (11V-16V)  
⊖アース (試験電圧 14.4V)  
消費電流: 0.1A  
アンテナインピーダンス: 75Ω×4 (ミニプラグ付)  
コードの長さ: 6m  
外形寸法: 縦480×横340×高さ20mm  
質量: 330g (アンテナ本体片側、コード含む)

## 取り付ける前に

必ずリアウインドウに取り付けてください。  
車両の側面(ドアやリアクォーターウインドウ)には取り付けないでください。

必ずACC電源へ配線してください。

外部アンプやリアスピーカーのコードを、アンテナからできるだけ離してください。

リアサイド周辺の内張(ピラー)などはずして金属面を出し、アースできるようにしてください。  
金属面の塗装をはがす必要はありません。

接着面を強めるために...

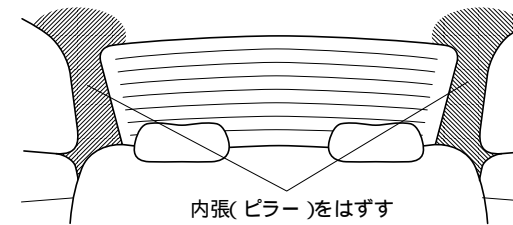
リアウインドウ室内側のガラスを拭いてください。

水を含ませたやわらかい布などで、熱線に沿って軽く拭いてください。  
水分を残さないでください。

ガラスの表面を暖めてから取り付けてください。

外気温が20℃以下のときは、5分ほどリアウインドウデフォグガーや車内ヒーターをご使用ください。

両面テープは、できるだけリアウインドウの熱線を避けて貼ってください。



内張(ピラー)をはずす

## 安全に正しくお使いいただくために

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。  
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

運転や視界の妨げになる位置に取り付けない

前方・後方の視界の妨げになる位置など運転に支障をきたす位置への取り付けは、事故の原因になります。  
**禁止**

取り付け・アース配線等に、保安部品を使わない

ステアリング・ブレーキ系等の保安部品のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品をご使用ください。  
**禁止**

## 注意

取り付け、配線は専門技術者に依頼する

本機の実取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

分解や改造はしない

本機を分解したり改造すると、発煙・発火の原因になります。  
**分解禁止**

落下しないようにしっかり取り付ける

ねじがゆるんでいたたり、取り付け部の接着が弱いと、走行中に落下して車のボディを傷つけたり、事故やけがの原因になります。時々点検してください。

ヒューズの交換は、専門技術者に依頼する

規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

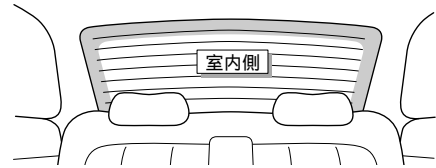
松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地  
お客様相談室 0120-50-8729 (土・日・祝祭日、弊社休日を除く9:00~17:00)

YEFM283751  
F0101-0

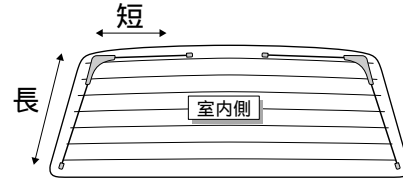
# アンテナを取り付ける

## 1 リアウィンドウ室内側のガラスを拭く。



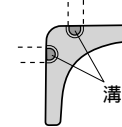
水分を残さないでください

## 2 曲がったアンテナエレメントを伸ばし、貼り付ける位置を確認する。



アンテナの左右を確認し、テープなどで仮止めしてください

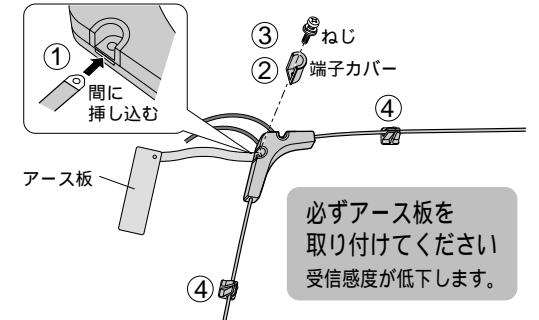
## 3 アース板をアンテナ本体に取り付け、補助クランパーをアンテナエレメントに挟んでおく。



アース板が金属部へ届く方の溝を選び、ねじと端子カバーをはずしてください。

以下の順序で、取り付けてください

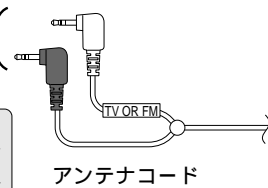
- ① アース板をアンテナ本体に押し込む
- ② 端子カバーでアース板を押さえて、
- ③ ねじで止める
- ④ 補助クランパーをアンテナエレメントに挟む



必ずアース板を取り付けてください  
受信感度が低下します。

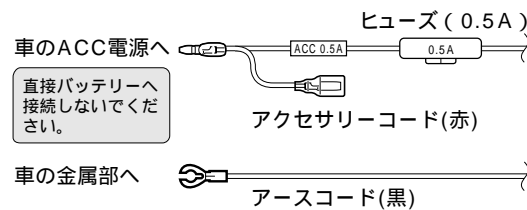
## 6 配線する。

テレビチューナー  
または  
カーナビゲーションへ



アンテナコード

カーナビゲーションへ接続する場合は、必ず白い端子を接続してください。接続する機器の説明書も併せてお読みください。



ヒューズ (0.5A)

車のACC電源へ

ACC 0.5A 0.5A

直接バッテリーへ接続しないでください。

アクセサリコード(赤)

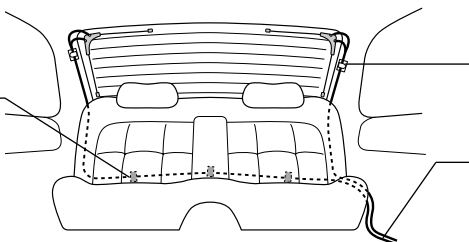
車の金属部へ

アースコード(黒)

車種(リアウィンドウの大きさやリアゲートの開閉のしかたなど)によって、取り付けが制約される場合があります。販売店にご相談ください。

## 5 コードを引き回す。

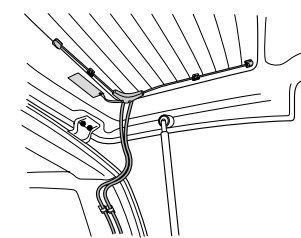
リアシートの背面を通し、テープなどで止める



コードクランパーで押さえる

内張(ピラー)/カーペットなどの内側や下を通す

## ハッチバックの場合には



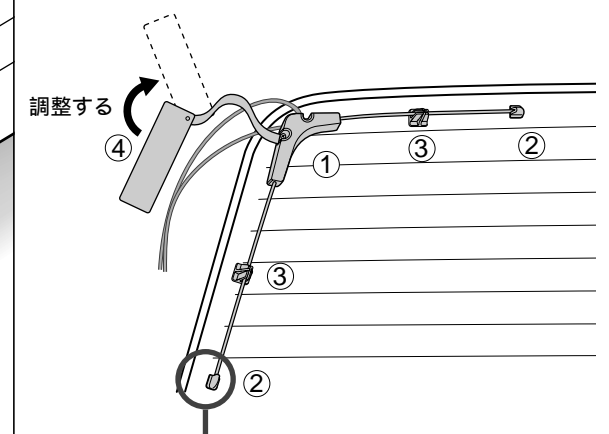
アース板の位置を工夫して貼り付け、ドアの開閉でコードを挟み込まないように、余分なたるみをコードクランパーで押さえてください。

## 4 裏紙をはがしてアンテナを貼り付け、アース板を車の金属部へ貼る。

以下の順序で、しっかり貼り付けてください

- ① アンテナ本体を貼る
- ② アンテナエレメントの先端をまっすぐ伸ばして貼る
- ③ 補助クランパーをアンテナエレメントの中央へ貼る
- ④ アース板の角度や位置を調整して貼る

接着面に手を触れない 貼り直さない  
できるだけ熱線を避けて貼る



車種によっては、長い方のエレメントをまっすぐ伸ばせない場合もあります。

